

ご修理のときは

修理・お手入れ・お取扱いのご相談は、まずお買い求めの販売店にご依頼ください。
転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認のうえ、お近くの営業拠点へ
お問い合わせください。

お客様メモ

お買い上げの際、販売店名・製品に表示されている製造番号 (NO.) などを下欄にメモしておく、修理を
依頼されるとき便利です。

お買い上げ日	年	月	日	製造番号 (NO.)
販売店 (TEL)				

お客様相談センター【ご利用時間 9:00～18:00】※全日対応(土・日・祝日対応)

●フリーダイヤル

☎ 0120-20-8822 ※携帯電話、IP 電話からもご利用いただけます。

全国営業拠点

■支店の移転等により連絡がとれない場合は、下記のアドレスから
最新の電話番号をご確認いただけます。

<https://www.hikoki-powertools.jp/relation/sales.html>



●北海道支店	TEL (011) 786-5122	●北陸支店	TEL (076) 263-4311
●東北支店	TEL (022) 288-8676	●関西支店	TEL (06) 7167-3644
●東京支店	TEL (03) 5753-7703	●中国支店	TEL (082) 504-8282
●関東支店	TEL (03) 6374-5687	●四国支店	TEL (087) 863-6761
●中部支店	TEL (052) 533-0231	●九州支店	TEL (092) 621-5772

工機ホールディングス株式会社

〒108-6018 東京都港区港南2丁目15番1号(品川インターシティA棟)

営業本部 TEL (03) 5783-0626 (代)

電動工具ホームページ — <https://www.hikoki-powertools.jp>

部品コード C99737804 308 G

HIKOKI

取扱説明書

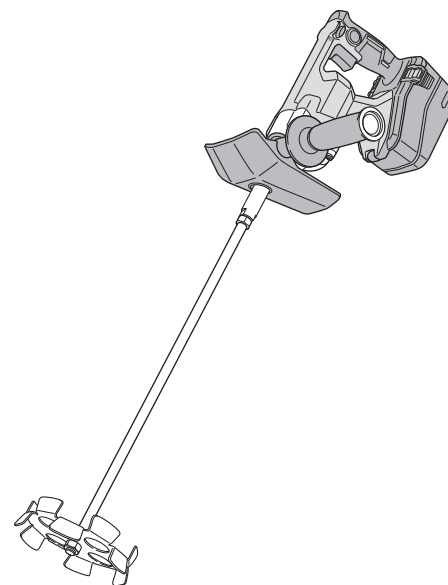
用途

●塗料、吹付材(砂壁状、タイル状)、リシン、
モルタル、レベラーなどのかくはん

コードレスかくはん機

36 V
200 mm **UM 36DA**

このたびは弊社製品をお買い上げいただき、
ありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、
正しく安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られる所に
大切に保管してご利用ください。



はじめに

コードレス工具の安全上のご注意	1
本製品の使用上のご注意	5
リチウムイオン電池の使用上のご注意	6
各部の名称	7
仕様	7
標準付属品	8
別売部品取付け一覧	9

使い方

蓄電池の取りはずし・取付け	10
サイドハンドルの取付け方	11
スイッチロックについて	12
スイッチについて	12
モード切り替えについて	13
作業上のご注意	14
1 充電当たりの作業量について	14
スクリュの取付け・取りはずし	15
かくはんする	17
スクリュ B1 の取付け・取りはずし	18
隅ペラの使い方	19

その他

保守・点検	20
ご修理のときは	裏表紙

本製品は日本国内用のため、日本国外で販売または使用する
ことはできません。日本国外で使用了場合は、仕様上の
性能を発揮できない恐れがあります。日本国外では、修理
または保証を受けられません。

This product may be used only in Japan and should not be
sold or used in any other country. Otherwise, product may not
perform as intended. No authorized service or warranty is
available outside of Japan.

⚠警告、⚠注意、注の意味について

⚠警告 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠注意 : 誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

注 : 製品のすえ付け、操作、メンテナンスに関する重要なご注意。

なお、**⚠注意**に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

コードレス工具の安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐために、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- 使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みのうえ、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠警告

- ① **専用の充電器や蓄電池を使用してください。**
弊社カタログに記載されている指定の充電器や蓄電池を使用してください。
指定以外の蓄電池を使用すると、破裂して傷害や損害を及ぼす恐れがあります。
- ② **作業場や保管場所の周囲状況も考慮してください。**
 - コードレス工具は、雨の中や湿った場所で使用・放置・保管をしないでください。
感電や発煙の恐れがあります。
 - 作業場は十分に明るくしてください。
暗い場所での作業は、事故の原因になります。
 - 可燃物、可燃性あるいは腐食性の液体やガスがある所での使用・充電・保管をしないでください。
発火や火災の恐れがあります。
- ③ **保護メガネを使用してください。**
作業時は、保護メガネを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
切削した物や粉じんが目や鼻に入る恐れがあります。
- ④ **加工する物をしっかりと固定してください。**
加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。
手で保持するより安全で、両手でコードレス工具を使用できます。
固定が不十分な場合は、加工する物が飛んで、けがの原因になります。

⚠警告

- ⑤ **次の場合は、コードレス工具のスイッチを切り、蓄電池を工具本体から取りはずしてください。**
 - 使用しない、または、準備・調整・保守・点検する場合。
 - 付属品や別売部品を取付け、交換する場合。
 - その他、危険が予想される場合。
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- ⑥ **不意な始動は避けてください。**
スイッチに指を掛けて運ばないでください。
コードレス工具が作動して、けがの原因になります。
- ⑦ **指定の付属品やアタッチメントを使用してください。**
この取扱説明書、および弊社カタログに記載されている指定の付属品やアタッチメントを使用してください。事故やけがの原因になります。

⚠注意

- ① **作業場は、いつもきれいに保ってください。**
散らかった場所や作業台は、事故の原因になります。
- ② **子供を近づけないでください。**
 - 作業員以外、コードレス工具に触れさせないでください。けがの原因になります。
 - 作業員以外、作業場へ近づけないでください。けがの原因になります。
 - 安全の責任を負う人の監視または指示がないかぎり、補助を必要とする人が単独で使用しないでください。
- ③ **使用しない場合は、きちんと保管してください。**
 - 乾燥した場所で、子供の手が届かない所または鍵のかかる所に保管してください。
事故の原因になります。
 - コードレス工具を、温度が50℃以上に上がる可能性のある場所（金属の箱や夏の車内など）に保管しないでください。
劣化の原因になり、発煙、発火の恐れがあります。
- ④ **無理して使用しないでください。**
 - 安全に能率良く作業するために、コードレス工具の能力に合った速さで作業してください。能力以上での使用は、事故の原因になります。
 - モーターがロックするような無理な使い方はしないでください。
発煙、発火の恐れがあります。

⚠注意

- ⑤ **作業に合ったコードレス工具を使用してください。**
- 小形のコードレス工具やアタッチメントは、大形のコードレス工具で行う作業には使用しないでください。けがの原因になります。
 - 指定された用途以外に使用しないでください。けがの原因になります。
- ⑥ **きちんとした服装で作業してください。**
- だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、着用しないでください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
 - 屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑り止めの付いた履物の使用をお勧めします。滑りやすい手袋や履物は、けがの原因になります。
 - 長い髪は、帽子やヘアカバーなどでおおってください。回転部に巻き込まれる恐れがあります。
- ⑦ **無理な姿勢で作業をしないでください。**
- 常に足元を安定させて、バランスを保つようにしてください。転倒して、けがの原因になります。
- ⑧ **コードレス工具は、注意深く手入れをしてください。**
- 安全に能率良く作業していただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。損傷した刃物類を使用すると、けがの原因になります。
 - 付属品や先端工具の取付け・取りはずしは、取扱説明書に従ってください。
 - 握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースが付かないようにしてください。けがの原因になります。
- ⑨ **調整キーやスパナなどは、スイッチを入れる前に取りはずしてください。**
- 調整キーやスパナなどの工具類が、取りはずしてあることを確認してください。付けたままでは作動時に飛び出して、けがの原因になります。
- ⑩ **油断しないで十分注意して作業をしてください。**
- コードレス工具を使用する場合は、取扱い方法、作業の仕方、周りの状況など、十分注意して慎重に作業をしてください。軽率な行動をすると、事故やけがの原因になります。
 - 常識を働かせてください。非常識な行動をすると、事故やけがの原因になります。
 - 疲れている場合は、使用しないでください。事故やけがの原因になります。
- ⑪ **十分な防じん対策や飛散防止対策をしてください。**
- 特に、人体に有害な成分を加工するときは注意してください。
- ⑫ **アスベスト(石綿)周辺の環境下(除去作業を含む)で使用しないでください。**
- アスベストは、人体に肺がん等の重大な健康被害を発症させる物質です。

⚠注意

- ⑬ **損傷した部品がないか点検してください。**
- 使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - 可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他、運転に影響を及ぼすすべての箇所に異常がないか確認してください。
 - 破損した保護カバー、その他の部品交換は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に依頼してください。
 - スイッチで始動および停止操作のできないコードレス工具は、使用しないでください。誤作動して、けがの原因になります。
- ⑭ **コードレス工具の修理は、専門店で依頼してください。**
- サービスマン以外の方は、工具本体や蓄電池の分解・修理・改造をしないでください。発火や誤作動など、けがの原因になります。
 - コードレス工具が高温になるなど、異常に気付いたときは、点検・修理に出してください。
 - この製品は、該当する安全規格に適合しているので改造しないでください。
 - 修理は、お買い求めの販売店に依頼してください。修理の知識や技術のない方が修理すると、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になります。
 - アスベスト(石綿)周辺の環境下(除去作業を含む)で使用したコードレス工具の保守・点検・修理は受付けできません。

○騒音防止規制について

騒音に関しては、法令や各都道府県などの条例で定める規制があります。ご近所に迷惑をかけないよう、規制値以下でご使用になることが必要です。状況に応じ、しゃ音壁を設けて作業してください。

本製品の使用上のご注意

先にコードレス工具として共通の注意事項を述べましたが、コードレスかくはん機について、次に述べる注意事項を守ってください。

⚠警告

- ① 揮発性溶剤（ベンジン、シンナーなど）、ラッカー、ガソリンなど引火または爆発の恐れがある物のかくはん、およびその周辺では使用しないでください。
使用中のスイッチ開閉時の火花により爆発の恐れがあります。
- ② 使用中は、振り回されないようにサイドハンドルを取付け、機体を両手で確実に保持してください。
- ③ 使用中は、スクリュや回転部に手や顔などを近づけないでください。
- ④ 使用中、機体が高温になったり、異常音、異常振動がしたりするときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店に点検・修理を依頼してください。
- ⑤ 誤って落としたり、衝撃が加わったり、破損や亀裂、変形が生じた場合は、使用しないでください。
- ⑥ 工具本体の端子部（蓄電池取付部）に、切りくずやほこりがたまらないようにしてください。
 - ・使用前に、端子部に切りくず、ほこりがたまっていないことを確認してください。
 - ・作業中に、機体に付いた切りくず、ほこりが端子部に降りかからないようにしてください。
 - ・使用中断時、および使用後に切りくず、ほこりが降りかかる場所に機体を放置しないでください。
短絡（ショート）して、発煙・発火などの恐れがあります。
- ⑦ 工具本体の端子部（蓄電池取付部）に変形が生じた場合は、使用しないでください。
短絡（ショート）して、発煙・発火などの恐れがあります。

⚠注意

- ① スクリュや付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
- ② 作業前に人のいない方向にスクリュを向け、試運転を行って異常がないことを確認してください。
- ③ 使用中は、軍手など巻き込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
- ④ 高所作業のときは、下に人がいないことを確かめてください。
材料や機体などを落としたとき、事故の原因になります。
- ⑤ 運転させたまま、台や床などに放置しないでください。
- ⑥ 食品類のかくはんには使用しないでください。
- ⑦ 蓄電池は確実に取付けてください。

リチウムイオン電池の使用上のご注意

本製品はリチウムイオン電池を使用します。リチウムイオン電池には、寿命を長くする目的で出力を停止する保護機能が付いています。

下記 ①、②、③ の場合、本製品を使用中にモーターが停止することがあります。これは保護機能によるものであり故障ではありません。

- ① 電池残量が少なくなるとモーターが停止します。
速やかに充電してください。
- ② 過負荷状態になるとモーターが停止する場合があります。
スイッチを切り、過負荷の原因を取り除いてください。
- ③ 蓄電池が過熱状態になるとモーターが停止する場合があります。
蓄電池の使用を中断し、工具本体より取りはずして、風通しの良い日かげなどで蓄電池を十分に冷ましてください。

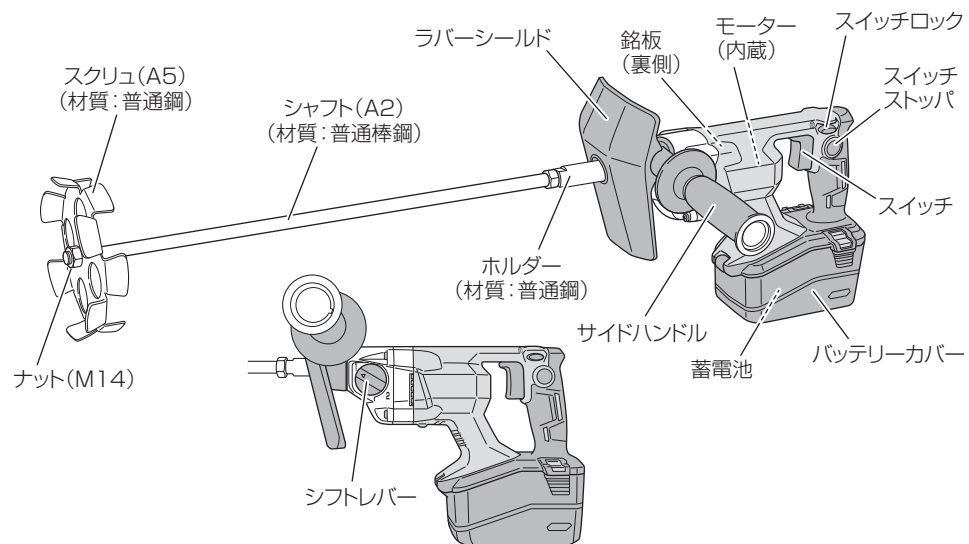
再びご使用になれます。

さらに蓄電池の液漏れ、発熱・発煙・発火を未然に防ぐため、蓄電池の取扱説明書をよくお読みになり、注意事項を守ってください。

○ 蓄電池は、弊社純正品をご使用ください

弊社指定の蓄電池以外の使用や分解、改造した物（蓄電池を分解してセルなどの内蔵部品を交換した物を含みます）は、安全性や製品に関する保証ができません。

各部の名称



仕 様

形 名	UM 36DA
モ ー タ ー	直流ブラシレスモーター
最大取付可能スクリュ径	200 mm
無 負 荷 回 転 数	低速時: 500 min^{-1} { 回 / 分 } 高速時: $1,200 \text{ min}^{-1}$ { 回 / 分 }
寸 法 全 長 × 高 さ × 全 幅	929 × 227 × 109 mm (ラバーシールド、サイドハンドルを除く)
質 量	2.9 kg [BSL 36A18Xを装着した本体のみ]
電 池 電 圧	36 V
使用可能蓄電池	マルチボルトタイプ蓄電池

標準付属品

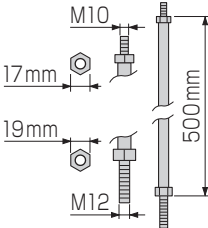
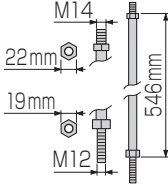
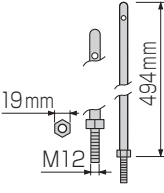
品 名	仕 様	XPZ	NN
スクリュ (A5) (外径: 150mm 材質: 普通鋼)		1 個	1 個
ナット (M14)		1 個	1 個
シャフト (A2) (材質: 普通棒鋼 ボルト二面幅 19 mm / 22 mm)		1 個	1 個
サイドハンドル		1 個	1 個
ラバーシールド		1 個	1 個
ホルダー (本体装着)		1 個	1 個
両口スパナ (17 mm × 19 mm)		1 個	1 個
両口スパナ (17 mm × 22 mm)		2 個	2 個
蓄電池 ●取扱い方法は、蓄電池の取扱説明書を確認してください。		1 個 (本体装着)	—
充電器 ●取扱い方法は、充電器の取扱説明書を確認してください。		1 台	—
電池カバー		1 個	—

別売部品取付け一覧

本製品で利用できる別売部品および取付け一覧です。

別売部品は販売店で求めください。

(別売部品は、仕様の変更や生産を打ち切ることがありますので、ご了承ください。)

スクリュー	名称	スクリュー (A1)	スクリュー (A2)	スクリュー (A3)	スクリュー (A4)	スクリュー (A5) (標準付属)	スクリュー (B1)	隅ペラ (シャフト-型)
	形状							
	付属品	M10 袋ナット	ワッシャ	M10 袋ナット	M10 袋ナット	M14 ナット	W5 / 16 × 20 ボルト	
	外径 (mm)	115	135	150	150	150	180	
	材質	ステンレス	アルミ	ステンレス		普通鋼	アルミ	ステンレス
シャフト	シャフト (A1) 材質: ステンレス ナット二面幅 19 mm 				シャフト (A2) (標準付属) 材質: 普通棒鋼 ナット二面幅 19 / 22 mm 		シャフト (B1) 材質: 普通棒鋼 ナット二面幅 19 mm 	不要
	ホルダー	ホルダー (A) 材質: ステンレス (981703) 普通棒鋼 (981738) 						
機体への 取付方法	標準付属と同様です。	付属の取扱説明書を参照してください。	標準付属と同様です。		P.15 を参照してください。		P.18 を参照してください。	P.19 を参照してください。

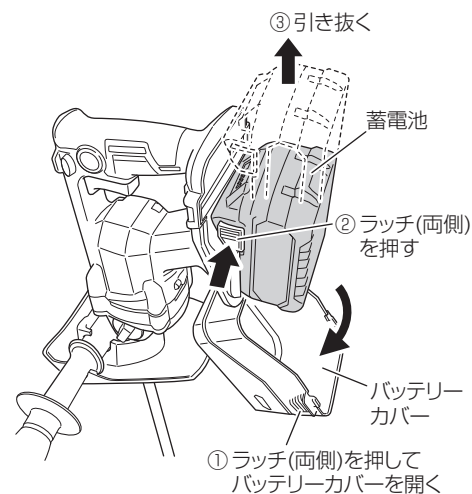
蓄電池の取りはずし・取付け

注 蓄電池の取りはずし、取付け時以外は、バッテリーカバーを確実に閉じてください。
水や材料、ほこりなどが、工具本体や蓄電池の端子部に入り込むと故障の原因になり
ます。

取りはずすとき

ラッチ (両側) を押してバッテリーカバーを開き、蓄電池を取りはずします。

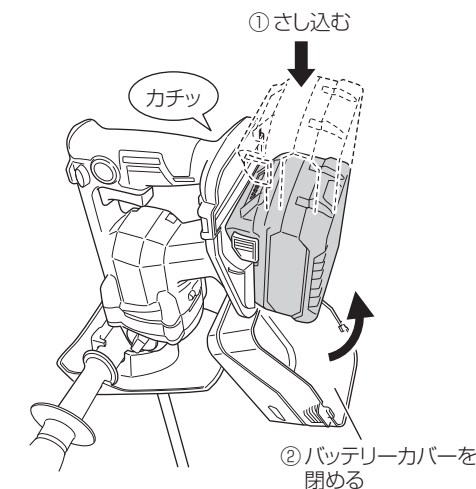
両側のラッチを押しながら、スライドさせて引き抜きます。



取付けるとき

「カチッ」と音がするまで確実にさし込んでください。

その後、バッテリーカバーを閉じます。



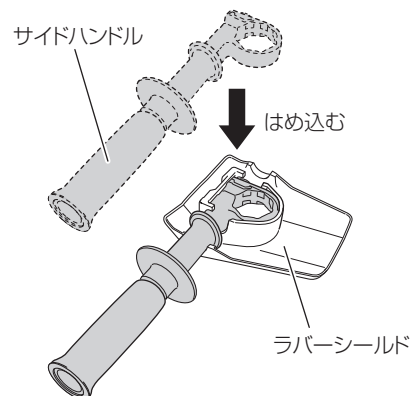
サイドハンドルの取付け方

⚠ 警告

サイドハンドルのグリップ部はしっかりと締付けてください。
グリップ部の締付けがゆるいと作業時の反力を受けきれず、回ってしまい、けがの原因になります。

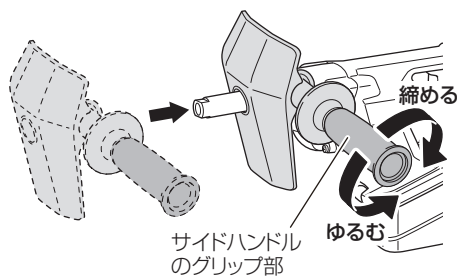
ラバーシールドの取付け

サイドハンドルをラバーシールドにはめ込みます。



機体への取付け

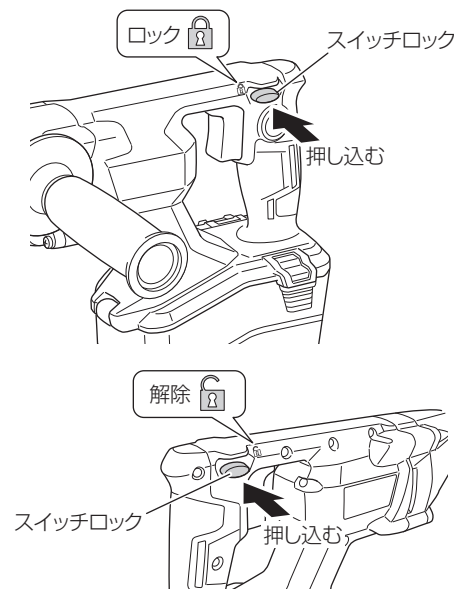
- 1 サイドハンドルのグリップ部をゆるめます。
- 2 サイドハンドルをハウジング先端部にさし込みます。
- 3 作業に合った角度に合わせて、握り部をしっかりと締付けてください。



スイッチロックについて

誤ってスイッチを引いてもモーターが起動しないように、スイッチロックが付いています。

スイッチロックは、しっかりと押し込んでください。



スイッチについて

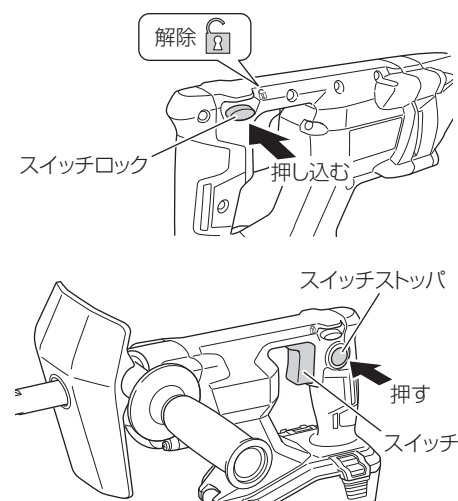
スイッチロックを「解除」側にした状態で、スイッチを引くと入り、はなすと切れます。

スイッチの引き込み量で無段階に回転数が変わります。

かくはん開始時はスイッチを少し引いてゆっくりスタートしてお使いください。

また、最大まで引いて、スイッチストッパを矢印側に押すと、スイッチをはなしても固定され、連続運転になります。

停止させるときは、もう一度スイッチを引いてからはなしますと連続運転が解除されます。



モード切り替えについて

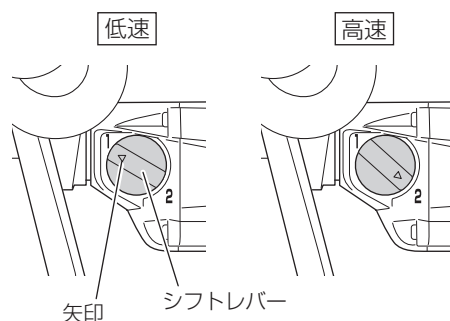
⚠注意

高粘度材は「モード1(低速)」でかくはんしてください。

高粘度材を高速でかくはんすると、過負荷保護回路が作動し、自動停止する場合があります。また、故障の原因になります。

本製品は、用途に合わせて回転数が変更できるモード切り替え機能が付いています。シフトレバーを回し、矢印を1に合わせると「低速」、2に合わせると「高速」になります。

- 注**
- シフトレバーの矢印は、数字の位置に合わせるようにしてください。シフトレバーを中間の位置で使用すると故障の原因になります。
 - モーター停止時にシフトレバーを操作してください。モーターの回転中に切り替えると、故障の原因になります。



切り替えがうまくいかない場合は

シャフトを少し回すと、スムーズに切り替えることができます。

モード	モード1(低速)	モード2(高速)
回転数	0 ~ 500 min ⁻¹ { 回 / 分 }	0 ~ 1,200 min ⁻¹ { 回 / 分 }
用 途	高粘度 (モルタル)	低粘度 (塗料、レベラー)

作業上のご注意

●保護回路について

連続的に作業を行うと、機体の温度が上昇するため温度保護回路が作動し、自動停止する場合があります。その際は機体を十分に冷却してください。

温度が下がれば再び使用することができます。

連続的に作業する際は、蓄電池の交換時に工具本体を15分程度休ませてから使用してください。蓄電池の交換後すぐに作業を続けるとモーター、スイッチなどの温度が高くなり、故障の原因になります。

また、高粘度材を高速でかくはんするなど、機体に無理な力を加えると過負荷保護回路が作動し、自動停止する場合があります。その際は低速モードで作業してください。

●変速スイッチについて

スイッチにはストローク数を無段階に変速する電子回路が内蔵されています。

従ってスイッチの引き込み量が少ない状態(低速回転域)で、モーターを停止させる作業を連続に行うと電子回路部品の温度が高くなり、故障の原因になります。

1 充電当たりの作業量について

使用環境、蓄電池の状態、材料のバラつきなどにより異なります。

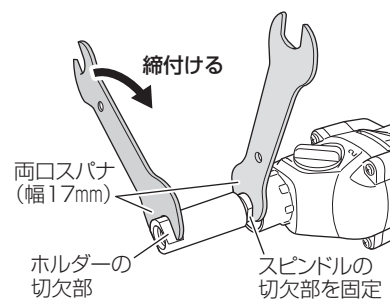
[蓄電池 BSL 36A18X 使用時]

材 料	作業モード	作業量 / 作業時間
モルタル (20 kg / 袋)	モード1(低速)	約 15 袋
塗 料	モード2(高速)	約 24 分

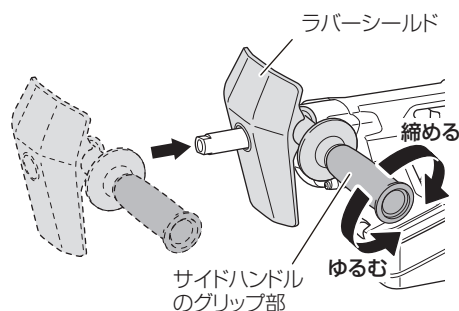
スクリュの取付け・取りはずし

次の手順で取付けてください。
取りはずすときは、逆の手順で行ってください。

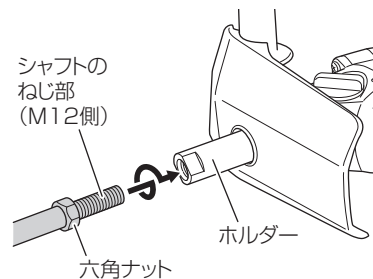
- 1 スピンドルの切欠部を、両口スパナ (17 mm) で押さえながらホルダーを取付け、両口スパナ (17mm) で締付けてください。
(出荷時、ホルダーは機体に装着されています。)



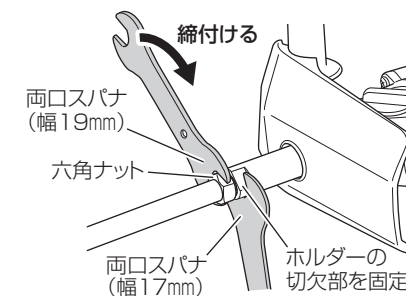
- 2 ラバーシールドを取付けたサイドハンドルを機体に取り付けます。
(P.11「サイドハンドルの取付け方」参照)



- 3 シャフトのねじ部の M12 側を、ホルダーに六角ナットが当たるまで締付けてください。



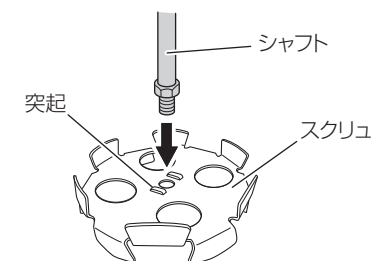
- 4 ホルダーの切欠部を両口スパナ (17 mm) で押さえながら、両口スパナ (19 mm) で六角ナットを矢印の方向に締付けてください。



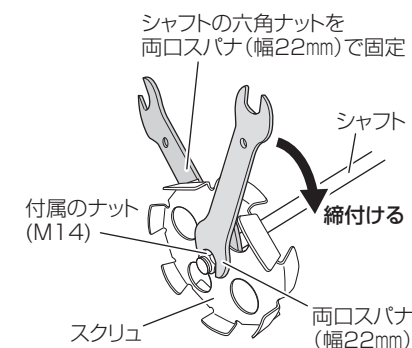
⚠注意

取付け、取りはずしの際は、スクリュで手を傷つけないよう十分注意してください。

- 5 スクリュは、中央の突起2か所を機体側に向け、シャフトの六角ナットをさし込みます。



- 6 スクリュから出ているシャフトのねじ部に付属のナット (M14) を取付け、シャフトの六角ナットを両口スパナ (22 mm) で押さえながら、両口スパナ (22 mm) でナット (M14) を矢印の方向に締付けてください。



かくはんする

●塗料、吹付材（砂壁状、タイル状）、リシン、モルタル、レベラーなどのかくはん

1 先端工具を確認する

スクリュやシャフトの取付けにゆりみやガタがないか確認してください。
(P.15「スクリュの取付け・取りはずし」参照)

⚠注意

かくはんする際は、容器を安定した平らな場所に置いて作業してください。

2 容器と材料を確認する

かくはん作業をしたとき倒れたりしない大きさの容器に、材料が飛び散らない程度に十分な量の材料を入れます。

3 回転数をセットする

かくはんする材料に合わせて回転モードをセットします。
(P.13「モード切り替えについて」参照)

4 スイッチを入れる

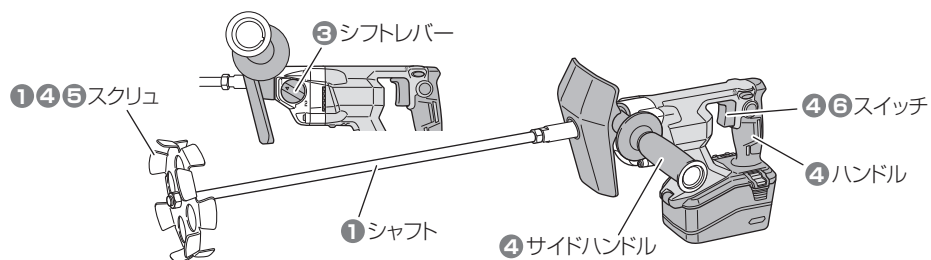
- かくはんするときは、機体のハンドル部およびサイドハンドルを両手でしっかりと持ってください。
- スクリュを容器の中に入れて、安全を確認してからスイッチを入れてください。
- 回転速度は低速からスタートして、かくはん状況を見ながら調節してください。

5 かくはんする

スクリュをゆっくりと上下に動かしてかくはんします。
特に容器の隅部に未混合分が残らないように、容器の壁に沿ってスクリュを上下させてください。

6 作業を終了する

スイッチを切りスクリュの回転が完全に停止したことを確認後、容器から出してください。



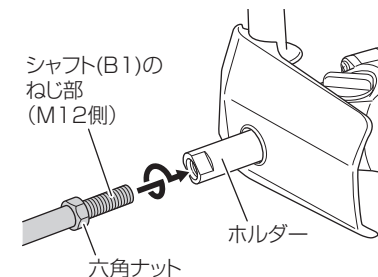
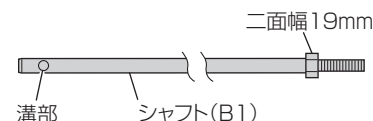
スクリュ B1 (別売部品) の取付け・取りはずし

次の手順で取付けてください。
取りはずすときは、逆の手順で行ってください。

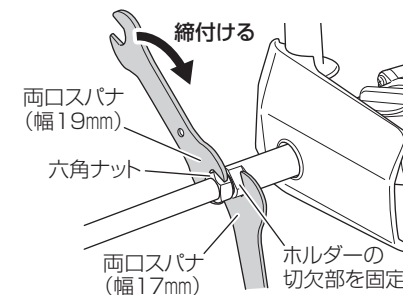
⚠注意

取付け、取りはずしの際は、スクリュで手を傷つけないよう十分注意してください。

- 1 シャフト (B1) のねじ部を機体側のホルダーに六角ナットが当たるまで締付けてください。

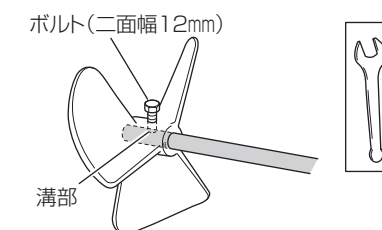
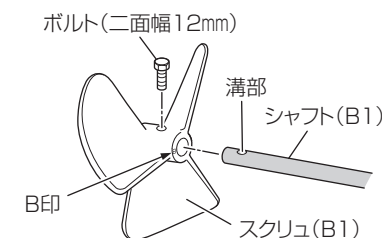


- 2 ホルダーの切欠部をスパナ (幅 17 mm) で押さえながら、別の両口スパナ (幅 19 mm 側) で六角ナットを矢印の方向に締付けてください。



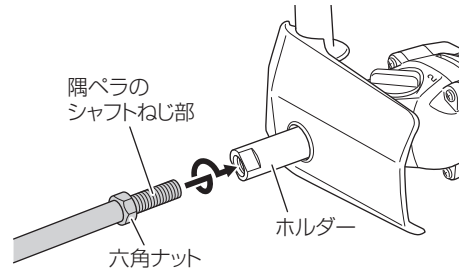
- 3 スクリュ (B1) を図の向きにして装着します。取付方向は「B」印のある方を機体側 (内側) に向けてください。

このとき、ボルトの先端がシャフト (B1) の溝部に入るように必ず位置を合わせて、ボルトをお手持ちのスパナ (幅 12 mm) で時計方向に締め付け固定します。

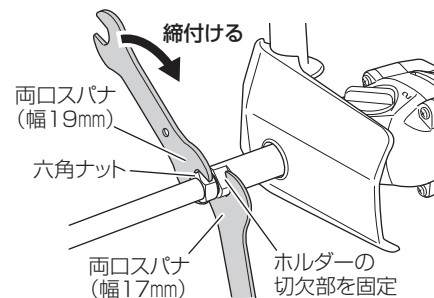


隅ペラ (別売部品) の使い方

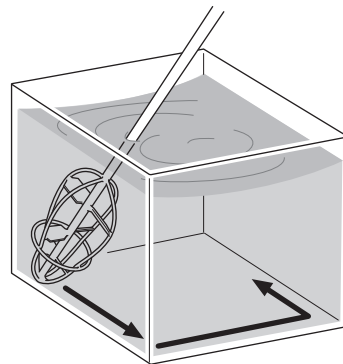
隅ペラはシャフト一体型になっています。取付けは、隅ペラのシャフトねじ部をホルダーにねじ込みます。



次に、ホルダーの切欠部を両口スパナ (17mm) で押さえながら、両口スパナ (19mm) で六角ナットを矢印の方向に締付けてください。



隅ペラは、容器の隅までよくかくはんできるように、特殊な形状をしています。作業するときは、隅ペラの先端が容器の隅をなぞるようにしながらかくはんしてください。



保守・点検

● スクリュの清掃

スクリュ、シャフトなどを長持ちさせるために、使用後は水などで洗い、清潔にして保管してください。機体部に水が入らないよう注意してください。

⚠ 注意

漆喰 (しっくい) の中に、スクリュを入れたまま放置しないでください。スクリュの表面が腐食・剥離して漆喰を汚す場合があります。

● 機体の点検

各部部品の取付けに、ガタつきやゆるみがないか定期的に点検してください。ゆるんだまま使用すると、けがなど事故の原因になります。異常がある場合は、お買い求めの販売店に相談してください。

● モーターの取扱いについて

モーター (内蔵) (P.7「各部の名称」参照) に、油や水が浸入しないよう十分に注意してください。

● 端子部の点検

工具本体や蓄電池の端子部に切りくず、ほこりがたまっていないか点検してください。作業前、作業後のほかに作業中でも時々点検してください。

● 清掃する

機体に付着した材料 (特に風窓、スイッチ周り、カバー開閉部) は、石けん水に浸した布をよく絞ってからきれいにふき取ってください。ガソリン、シンナー、ベンジン、灯油類はプラスチックを溶かす作用があるので使用しないでください。

● 機体や付属品の保管

下記のような場所は避け、温度が 50℃ 未満で乾燥した安全な場所に保管してください。

- お子様の手が届く場所、持ち出せる場所
- 軒先など雨が降りかかる場所、湿気がある場所
- 温度が急変する場所、直射日光が当たる場所
- 引火や爆発の恐れがある揮発性物質が置いてある場所

メ モ

メ モ